



制作記録

「みんなとちがう、わたしのふつ う」

～個性は可能性、可能性は無限大∞～



映画タイトル	魔法を使うおんなの子
映画のコンセプト	障がいやマイノリティだからこそその個性を活かし、価値を生み出すことを使命とする弁天プロがプロデュースする初映画。主人公は、二分脊椎症を抱えながらアイドルを目指す、かりんちゃん 8 歳。それぞれの個性を、いろんな魔法に置き換え「個性は可能性、可能性は無限大！」というメッセージを届けます。
主演かりんちゃん プロフィール	夢はアイドルになること！先天性の二分脊椎症をもつ 8 歳の女の子。二分脊椎症とは、脊髄が脊椎の外に出て癒着や損傷しているため起こる神経障害で、かりんちゃんには排尿障害があります。毎回、導尿カテーテルの挿入が必要だったり、成長過程に合わせて、片方の足に補装具を付ける必要がありますが、夢に向かって元気いっぱいの明るい女の子。魔法を使うおんなの子が初主演

<p>弁天プロとは</p>	<p>弁天プロは、芸能やアート等の創作活動を通じて、障害を持つ方やマイノリティひとり人が個性を活かし、社会的な価値を創造すること、未来の可能性を広げることを理念に2019年に設立した、社会課題解決を使命とする会社です。</p>
---------------	---

この映画の舞台は魔法の世界

ヒロインの中には、車椅子の女の子もいます。
LGBTの方もいます。
他人の前で、うまく言葉が出ない子もいます。
障害を持つ方の家族もいます。

だけど、それは特別なことではなく
自然にストーリーの中に組み込まれています。

魔法の世界には様々な属性があります。
同じ様に、この世界にも、それぞれの属性(個性)があります。

自分の個性を知り、他者の個性を知り
自分とは違う「普通」を持つ人の存在を知ることで
少しずつ世界は、変わっていく
小さいけれど大きな一歩を踏み出した映画です





子役たちは、ほとんどが演技未経験ですが
ひたむきに頑張って一生懸命に練習してきました。
映画スタッフは、ほとんどが初心者です。

魔法の世界のお話なので、
その世界観を表現しようと美術や、小道具も、
自分たちで、ひとつ、ひとつ手作りしました。

たくさんの演者さんやボランティアスタッフ
この映画を応援してくれる仲間達に応援され、支えられた映画です。
たくさん、たくさんの想いが詰まった作品です。



[活動報告]

2020年10～2021年2月の間撮影

[メディア掲載実績]

2021年1月11日京都新聞(朝刊)『障害ある少女主演 特撮映画』掲載

